

セフティパワーロープ

取扱説明書



使用時の注意 厳守!



作業時には、玉掛け・クレーン等の有資格者の指示にしたがって吊り下げ荷物の下には絶対に入らないで下さい。



セフティパワーロープに荷重が掛かった状態で鋭利な物に接触することは絶対にしないで下さい。緊張状態でのセフティパワーロープは鋭利なものの接触に大変弱く、容易に傷が付き切断事故の危険があります。



偏った吊り方をしないで下さい。荷滑りによる落下事故、セフティパワーロープにかかる荷重違いによる切断事故等の危険があります。



セフティパワーロープは高温に弱い性質があります。60℃以上では絶対に使用しないで下さい。



引きする、滑らすことはしないで下さい。セフティパワーロープの損傷を招き寿命を縮めます。セフティパワーロープを引き抜くときは、荷物の下に台を置き隙間を作って引き抜いて下さい。



セフティパワーロープに結びを作り短くしたり、他のものに結び付けたりしないで下さい。



鋭利な角を持つ荷物の運搬時には、セフティパワーロープの当たる部分に丈夫な当て布をしてご使用下さい。

- ☐ 使用荷重表を必ず読み、荷物の重さ確かめセフティパワーロープに掛かる重さを確認したうえでご使用下さい。(使用荷重表参照)
- ☐ 使用時にはセフティパワーロープに損傷が無い点検して下さい。
- ☐ 酸性薬品の使用は避けて下さい。
- ☐ 数本を一組にして使用する時は、太さ、長さの同じものを組み合わせて使用して下さい。

■セフティパワーロープ使用荷重表

ロープ径 mm	破断強度 kg f	ストレート吊り 使用荷重 kg f以内	バスケット吊り				チョーク吊り 使用荷重 kg f以内	チョーク吊り			
			 a = 角度					 a = 角度			
			0°	45°	60°	90°		0°	45°	60°	90°
6	1500	150	300	270	250	210	115	230	200	180	155
9	3800	380	760	680	645	530	300	600	520	480	405
12	7000	700	1400	1255	1190	980	555	1110	965	885	755

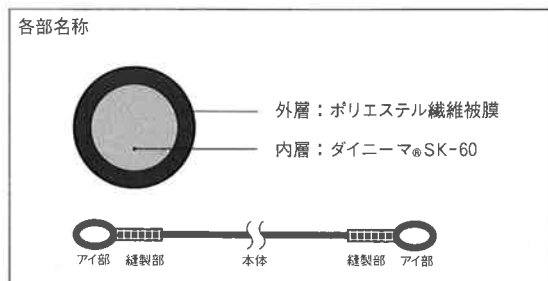


廃棄基準

以下の各項目該当するセフティパワーロープは使用を中止し新しいものと取り替えて下さい。

- アイ部 外層が擦り切れてきたり、内側の白地（ダイニマ）が見える。
- 縫製部 縫い糸にほつれが見える。縫製部の横糸が切断され織り布が剥離している。
- 本体 外層が擦り切れ内側の白地（ダイニマ）が見える。

※廃棄する時は、不燃物扱いをお願いします。



手入れ及び保管時の注意

- 使用前後は、セフティパワーロープの損傷等の点検を行って下さい。
- 数本を一組にして使用されるセフティパワーロープは、組み合わせて保管して下さい。
- 汚れは布、毛ブラシ等で落し、弛んだ状態で乾燥した室内暗所で保管して下さい。

総発売元 **トラスコ中山株式会社**
〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号
E-mail: techno.center@trusco.co.jp
お客様相談室 0120-509-849

